



2022年 12月の教室案内

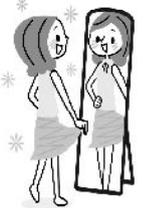
心理学教室 ③ < 研究所 >	12月 10日 (土) 13:00 ~ 14:30
心理学教室 ⑤ < 研究所 >	12月 10日 (土) 14:45 ~ 16:15
初級カウンセラー養成講座 ⑩ < 研究所 >	12月 03日 (土) 10:00 ~ 16:00
中級カウンセラー養成講座 ⑩ < 研究所 >	12月 19日 (月) 10:00 ~ 12:00
上級カウンセラー養成講座 ⑩ < 研究所 >	12月 19日 (月) 13:00 ~ 15:00
新・交流分析講座 (初級) ⑩ < 研究所 >	12月 11日 (日) 10:00 ~ 12:00
新・交流分析講座 (上級) ⑩ < 研究所 >	12月 13日 (日) 13:00 ~ 15:00
新・生命哲学講座 (初級) ⑩ < 研究所 >	12月 17日 (土) 10:00 ~ 12:00
新・生命哲学講座 (上級) ⑩ < 研究所 >	12月 18日 (日) 10:00 ~ 15:00
新・生活心理学講座 ⑩ < 研究所 >	12月 25日 (日) 10:00 ~ 12:00
新・講師育成講座 ⑩	12月 17日 (土) 13:00 ~ 15:00
新・SGEインカウンターダ*養成講座 ⑩ < 研究所 >	12月 25日 (日) 13:00 ~ 15:00

※印は日程に変更があった講座です。ご確認の上、お間違いの無いよう受講してください。

心の法則 ワンポイント

ある人間を変えるのに必要なことは、
その人の自分自身に対する認識を変えることである。
アブラハム・マズロー (心理学者)

みなさんは自分自身をどんな人間だと感じていますか？
プラスの表現が多くなるのか、それともマイナスの表現が多くなるのか。自分で良いように解釈して全てをプラスに変えていきましょう。また、あなたの強みを10個挙げるなら、どんなことが挙げられますか？
こういったプラスの自己認識を日常的にしてクセにしよう。気づいたら理想の人間になれているかもしれません。



こころ その一

こころは、年齢に関係なく、か弱くて、無防備、とても傷つきやすい。支えもなく立っている精神的基盤等もない。非常に不安定で□□□と変わりやすい。心はとかく物事を悪く、解釈する癖がある。心は、とても寂しがり屋。孤独感には耐えられない。無視されたりかまってもらえないと萎縮して硬くなる。

今月の人

ここでは、毎月様々な方に登場していただき、感想であったり、コラムであったり、つぶやきであったり、いろいろなメッセージをいただいております。次回の「人」は、あなたかも知れませんよ？

振り返りから

～心理学講座9, 16の振り返り～ 坪井重雄

人間関係は、生活していくのに避けられませんよね。だとしたら良好な関係が良いに決まっています。でも人それぞれ考え方も価値観も異なるので、うまくいかないことも少なくないです…集団で生きていくのは暗黙のルールみたいなものが存在し、みんなに合わせなければ…と本能的に無意識的に子供の頃から感じていました。当時は、道徳モラルとか、そんな表現がしっくりいってました。社会人になってからは「付き合い」が大事だと身に刻まれてきました。私はそれが嫌でたまりませんでした。集団が嫌でした。それでもそんな自分に嫌悪感を覚え、苦手分野のコミュニケーションを克服した一心で営業職を選びました。若い頃の思い出です笑今では「集団」は心地良いし社会を支えている重要な基盤になっているのでは…とさえ思っています「甘えの構造」の言葉自体を今回の授業で初めて知りました。授業内容に納得です。自分の感じてきた経験を理論的に説明してくれました「共存」では「人に必要とされることの必要」が、心に刺さりました。心豊かに生きて行くのものすごく大事だと思います。働いていて感じますが、働きがい、すなわち「必要とされる」充実感や心地よさがなければ、良い仕事ができません。この人と一緒に仕事をしたいと言うオーラも出ません。人が寄ってこないし楽しくありません。仕事だけではなく、どんな場面にも「人に必要とされることの必要」は、若若男女問わず、心の芯から欲しているのではと思います。最後に、今回の授業で学んだことを意識して集団に関わっていきたくと思いました。



湯澤所長のつぶやき

心をノートに書いてみよう

- ・迷ったら頭の中で、あれこれ迷うことをやめて、ノートに迷っていることを書いてみよう
- ・悩みに取り付かれたら、悩むのはちょっと中止して、ノートに悩んでいることを書いてみよう
- ・困ったら困ったことをちょっと横に置いて、ノートに困っていることを書いてみよう
- ・苦しみが続いたら苦しみをちょっとよけて、ノートに不安なことを書いてみよう
- ・不安になったら、温かいレモンティーをいっぱい飲んで、ノートに不安なことを書いてみよう
- ・落ちこんだら、そのどん底に腰を下ろして、ノートに落ち込んだ理由を書いてみよう

心をノートに書くことと恐れという幻が消えて、その正体が見えてくる。すると、解決の糸口も見えてくる。ときには、自分を他人のように見てみよう。恐れという幻と決別するために。



みなさんはこのつぶやきを讀んで何を思い、感じましたか？
思い、感じた事を、周りの人や大切な人とシェアリングしてみましょう。

今月の 研究所 推薦 図書

感情の正体 一発達心理学で気持ちをマネジメントする
渡辺弥生 (著) ちくま新書



抑えられないネガティブな感情。怒り、悲しみ、屈辱感、劣等感、後悔……。ポジティブ感情もそうだけれど、どうにも思い通りにならないのが人間の気持ちです。勉強や仕事の能率を上げ、友情や公共心を育むには「感情の安定」が大切ですが、どうすれば身につくのでしょうか。非行やいじめ、ひきこもり、発達障害や児童虐待との関係は？世界の最先端研究から感情の正体に迫り、効果的なマネジメントの技術を盛りだくさんに紹介します。

メンタルヘルス総合研究所

371-0804 群馬県前橋市六共町 1152-2 TEL027-265-5675 FAX 027-265-5542

MAIL : info@mental-life.jp
H P : www.mental-life.jp

QRコード対応の端末で読み取るとHP閲覧や申し込みの作成が簡単に行えます

